

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	秋ヶ瀬公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和5年度
施設所管課所	埼玉県大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> ・条例にもとづき定めた供用日、供用時間どおり実施した。 ・利用時間・利用料金は、事務所受付正面に利用者が見やすいように掲示した。 ・公園のHPを随時更新し、利便性を向上させた。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金の徴収を適切に行い、減免処理に対しても、承認された審査基準に該当するか複数人で確認した。また、徴収漏れは発生していない。
	苦情・要望等への適切な対応	A	<ul style="list-style-type: none"> ・日常において、受付窓口や巡回時に利用者とのコミュニケーションを行うことでニーズの収集に努めた。 ・自然保護団体等と意見交換会を行い、要望等への適切な対応を行った。 ・ネウロズの開催について様々な意見が寄せられたが、適切に対応した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	<ul style="list-style-type: none"> ・危険への未然防止策として注意看板やパトロールカーのスピーカーでの放送でわかりやすく周知し、注意・指示看板を清掃し見やすくした。また、園内巡回時に利用者への声かけを行った。 ・ネウロズ開催許可条件について適切に見直し、混乱を最低限に収めて、適切な対応を行った。
	適切な各種手続き	A	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定や公園管理マニュアルに基づき承認申請や報告等の各種手続きを適正に行った
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	<ul style="list-style-type: none"> ・管理目標4項目のうち、3項目について目標を達成した
	事業の実施	A	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤・非常勤・臨時職員など雇用形態の特徴を活かした効率的な管理執行体制により、園内管理をはじめ、事業計画に定めた各種事業を実施した。 ・第4四半期においては、ネウロズの開催を巡って全国的な話題となり、その対応に追われる状況であったが、通常通りに業務を運営した。
	安全性の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画どおり適切な保守を実施するとともに、必要に応じて適切な修繕を実施した。 ・施設の一斉点検を四半期ごとに年4回行った。また、遊具については、毎日巡回点検を行うとともに、専門業者による点検(年1回)も併せて実施した。
	防災等適切な管理の履行	A	<ul style="list-style-type: none"> ・秋ヶ瀬公園災害対策実施要領及び洪水対策計画書に基づき、地震や台風接近時に各関係機関への連絡、調整を適正に行った。また、積雪時においても、公園ゲートの開閉について各関係機関への連絡、調整を行い適切な対応を行った。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務の収支記録及び収支を管理している口座により、明確な管理を行った。
	事業計画との整合性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務を明確に区分した財務処理を行った。また、必要な施設賠償責任保険に加入した。
その他	個人情報の適切な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個人・プライバシーマークを更新取得し、個人情報保護マネジメントシステムに則った個人情報の適切な運用を行った。 ・秋ヶ瀬公園に関する情報公開の申請はなかった。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業務、修繕業務は、県内業者への発注とした。
総合評価		A	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の特性を活かした各種事業の実施を地域住民やボランティアグループと連携協働を図るとともに、園地・施設の維持管理については効率的な執行管理体制により効果的に取り組みを行った。特に令和5年度はハンノキ林再生プロジェクト、パークレンジャー・サポーター制度の創設など、新しいチャレンジを積極的に行った。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・秋ヶ瀬公園の管理運営に携わるサポーター(ボランティア)として、パークレンジャーとパークサポーターという新しい制度を導入し、新しい公園運営へのチャレンジを開始した。 ・ハンノキ林再生プロジェクトを立ち上げ、関東最大級のハンノキ林の保全に向けた取り組みを開始した。 ・雨天時等の影響によるグラウンドコンディション及び使用の可否状況を当日朝にリアルタイムでSNS等で公表したり、テニスコートの早朝貸出しを行なうなど利用者のニーズに最大限応え、利便性向上を図った。野球場やサッカー場のゴール周りの水はけの悪い箇所等、可能な限りの補修を行うなど、公園管理事務所としてだけでなく、指定法人全体で修繕対応に当たった。
	次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の枯損木が年々増加しており、危機管理の観点からも、樹木伐採等の対応を進めてください。 ・維持管理費用を確保するためにも、有料施設の利用を促進し、収益の確保を図ってください。